



クイックスタートガイド



XENYX

X1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, British EQs, 24-Bit Multi-FX Processor and USB/Audio Interface

1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, British EQs and USB/Audio Interface

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用している際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2017 無断転用禁止。

限定保証

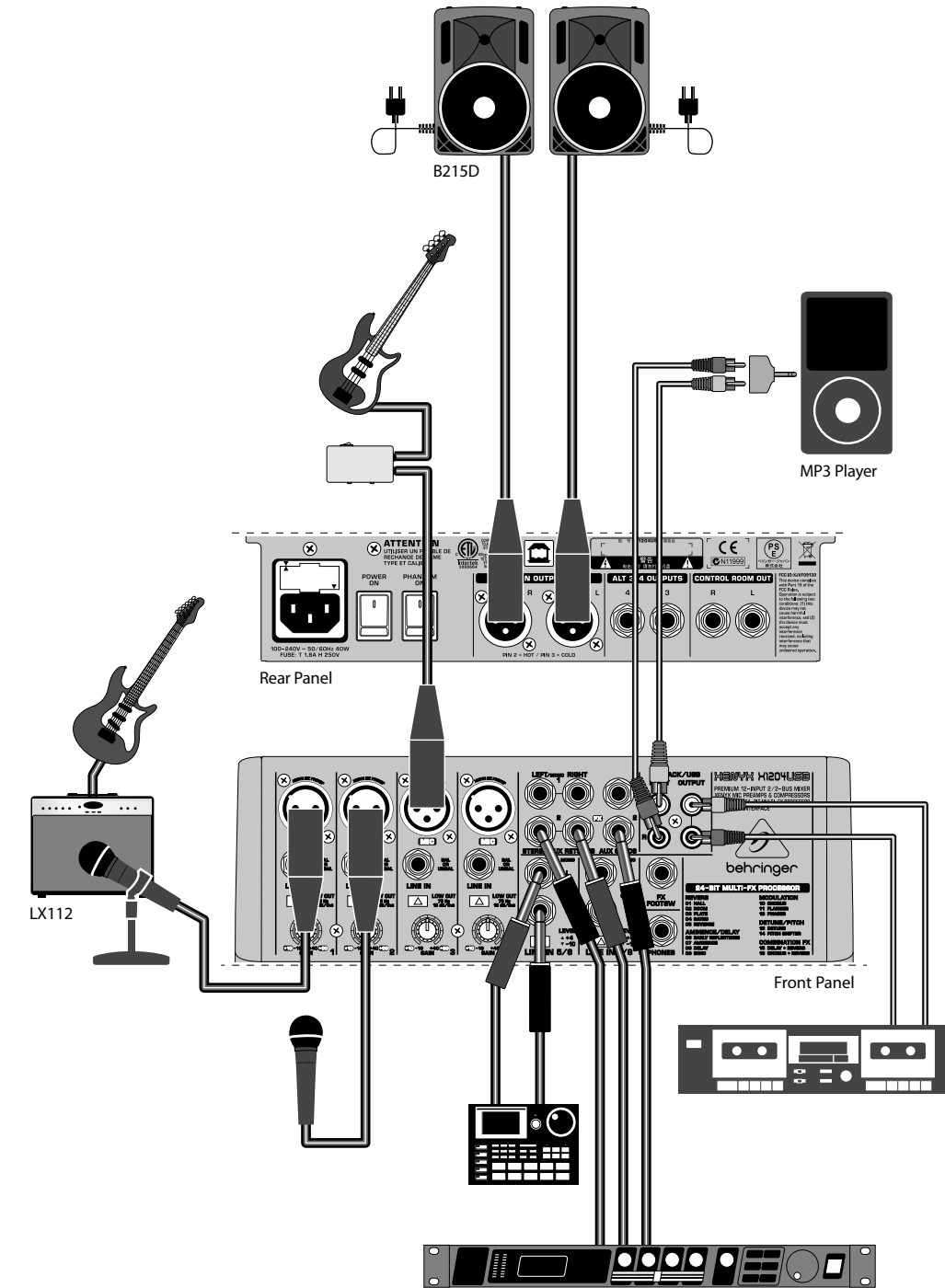
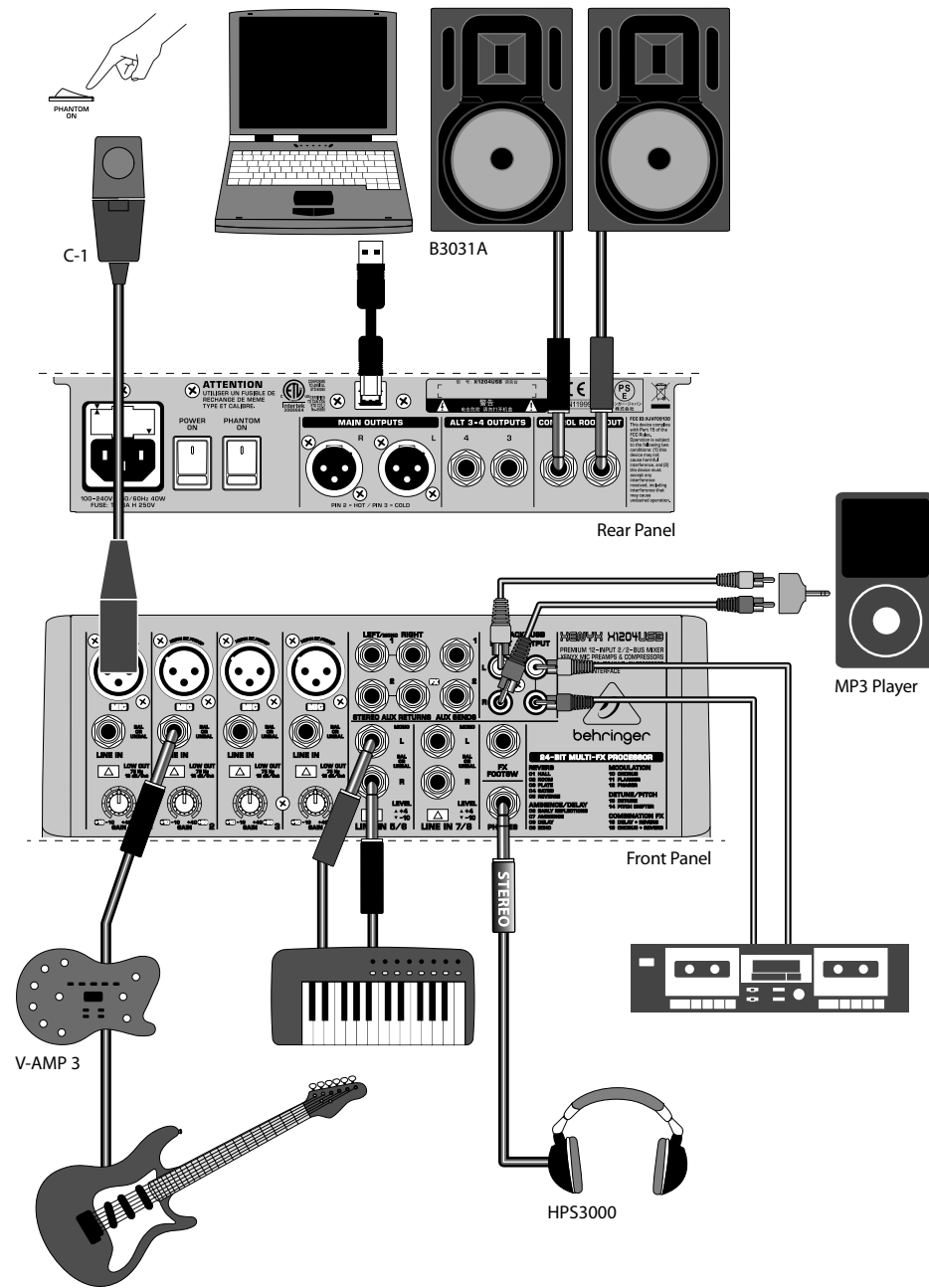
適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

XENYX X1204USB/1204USB フックアップ

ステップ 1: フックアップ

スタジオプロジェクト

バンド演奏または小さな教会
(外部エフェクトあり)

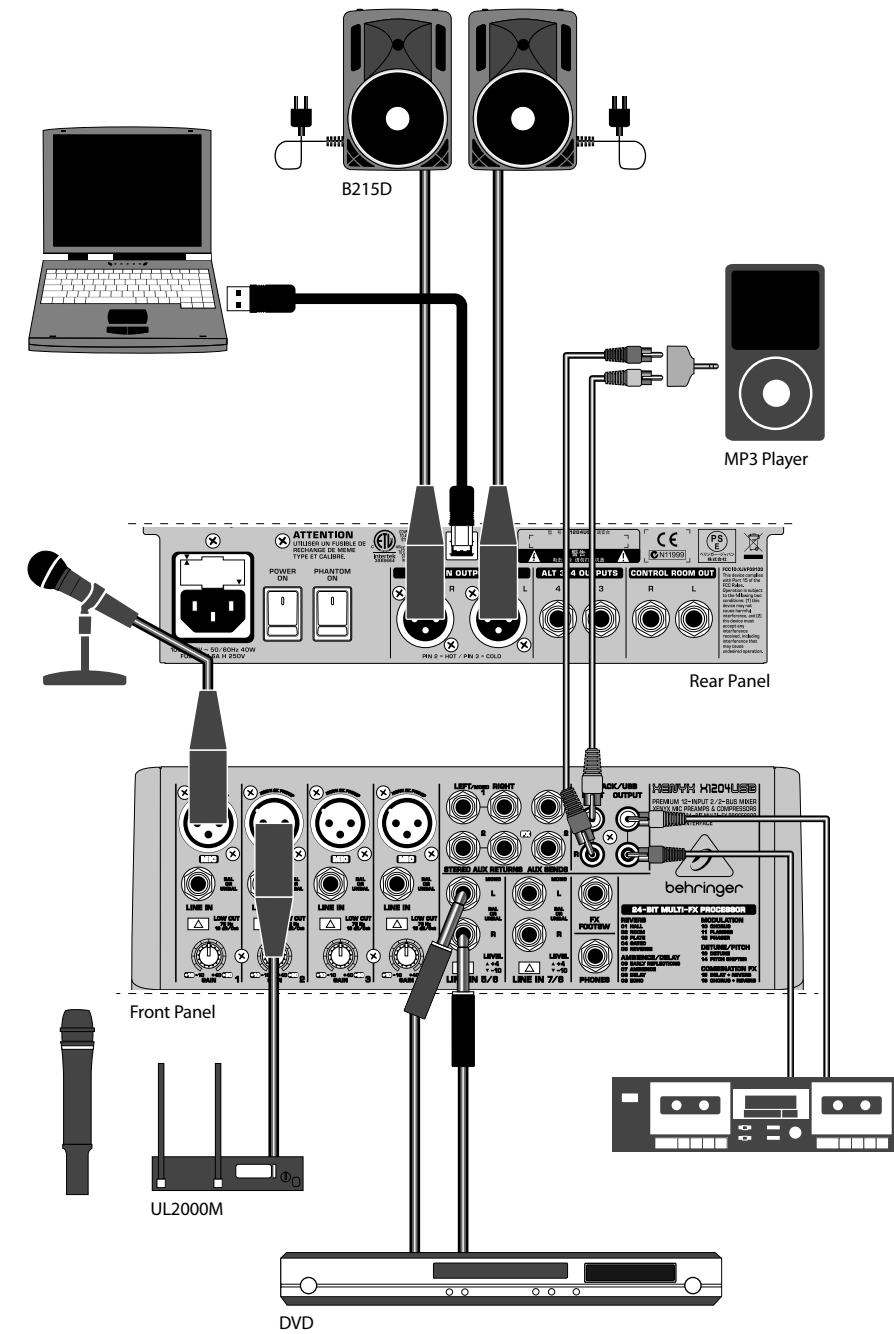
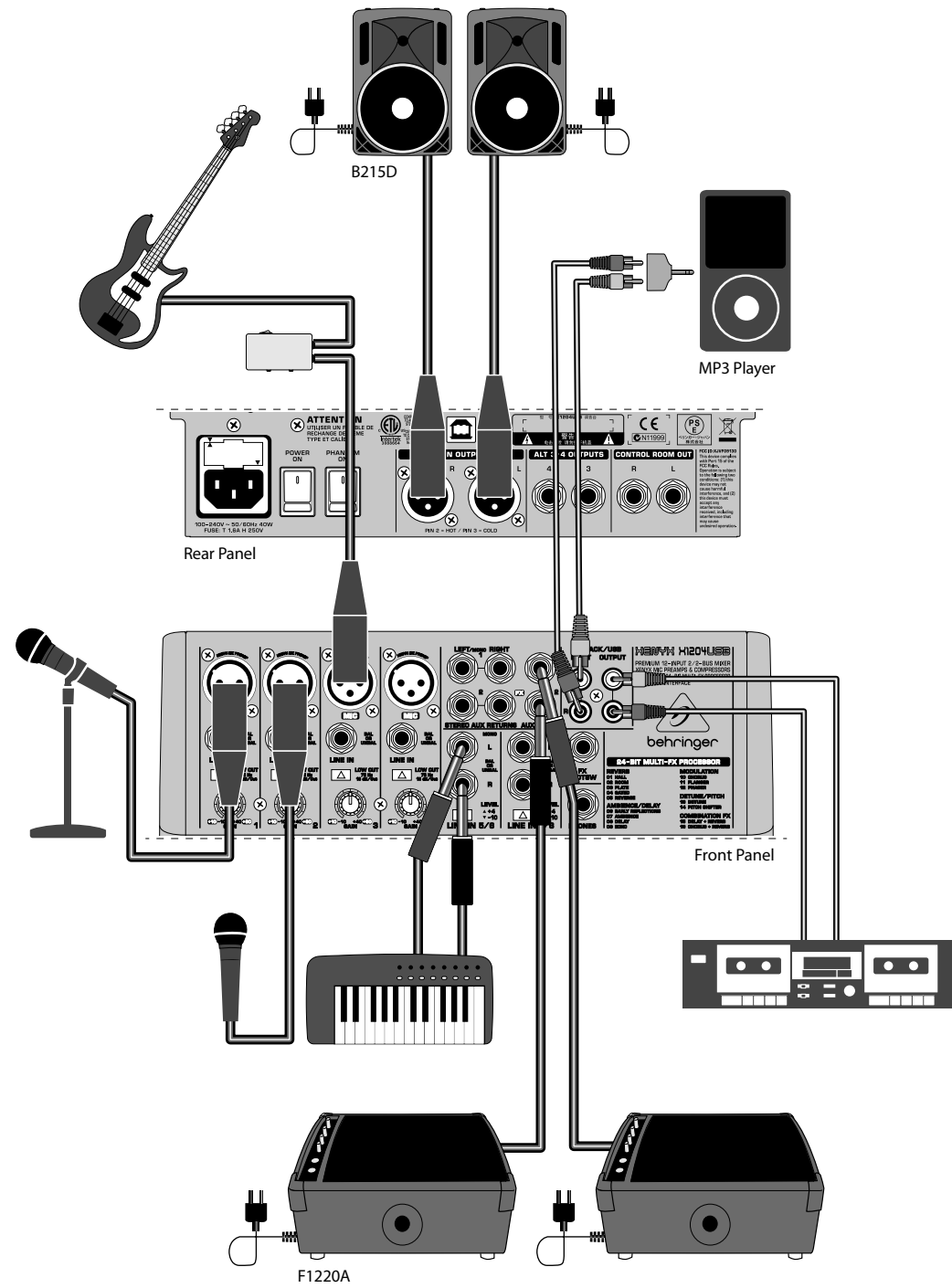


XENYX X1204USB/1204USB フックアップ

ステップ 1: フックアップ

バンド演奏または小さな教会
(ステージモニターあり)

ビジネス / マルチメディア
プレゼンテーション



XENYX X1204USB/1204USB コントロール

ステップ 2: コントロール

GAIN ノブ - MIC 入力や LINE 入力の感度を調節します。

COMP ノブ - チャンネルのコンプレッサーの効き方を調節します。

EQ ノブ - チャンネルの高、中、低周波数を調節します。

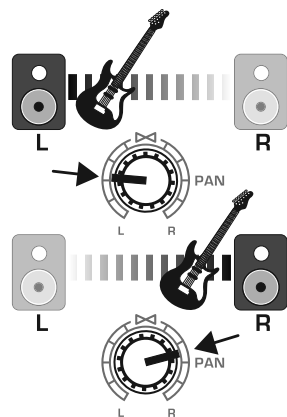
AUX ノブ - AUX SEND ジャックに送るチャンネル信号の量を調節します。X1204USB の PRE ボタンを押す

と、AUX1 信号がプリフェーダーで送られます。1204USB では、AUX1 は常にプリフェーダーで送られます。

MUTE ボタン - メインミックスのチャンネル信号を遮断して、ALT3-4 バスに送ります。

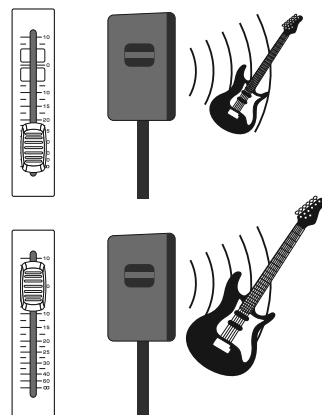
SOLO ボタン (X1204USB のみ) - ゲイン設定用に、チャンネル信号をメイン VU メーターに送ります。

PAN/BAL ノブ - ステレオフィールド内のチャンネル信号のポジションを設定します。



CLIP LED - チャンネル信号のオーバーロードが始まると点灯します。

CHANNEL FADER - チャンネルのボリュームを調節します。



AUX SENDS - AUX SEND ジャック経由でモニタースピーカーまたはエフェクトプロセッサに送られる信号の量を調節します。

SOURCE ボタン - 2トラック / USB、Alt 3-4、またはメインミックスを PHONES および CONTROL ROOM ジャックにルーティングします。

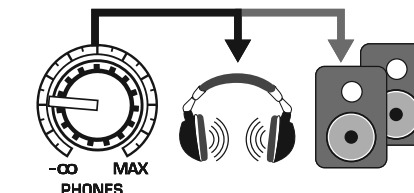
MODE ボタン (X1204USB のみ) - チャンネルの SOLO ボタンの機能を「ソロインプレイス」(ボタンが飛び出た状態)と「プリフェーダーリスン」(ボタンが押し込まれた状態)の間で切り替えます。ゲインを設定する場合は、PFL に設定します。

AUX RETURNS - エフェクトプロセッサへ送られる信号の量を調節します。

MULTI-FX プロセッサ (X1204USB のみ) - 選択したサウンドエフェクトを、FX ノブが上げられているチャンネル

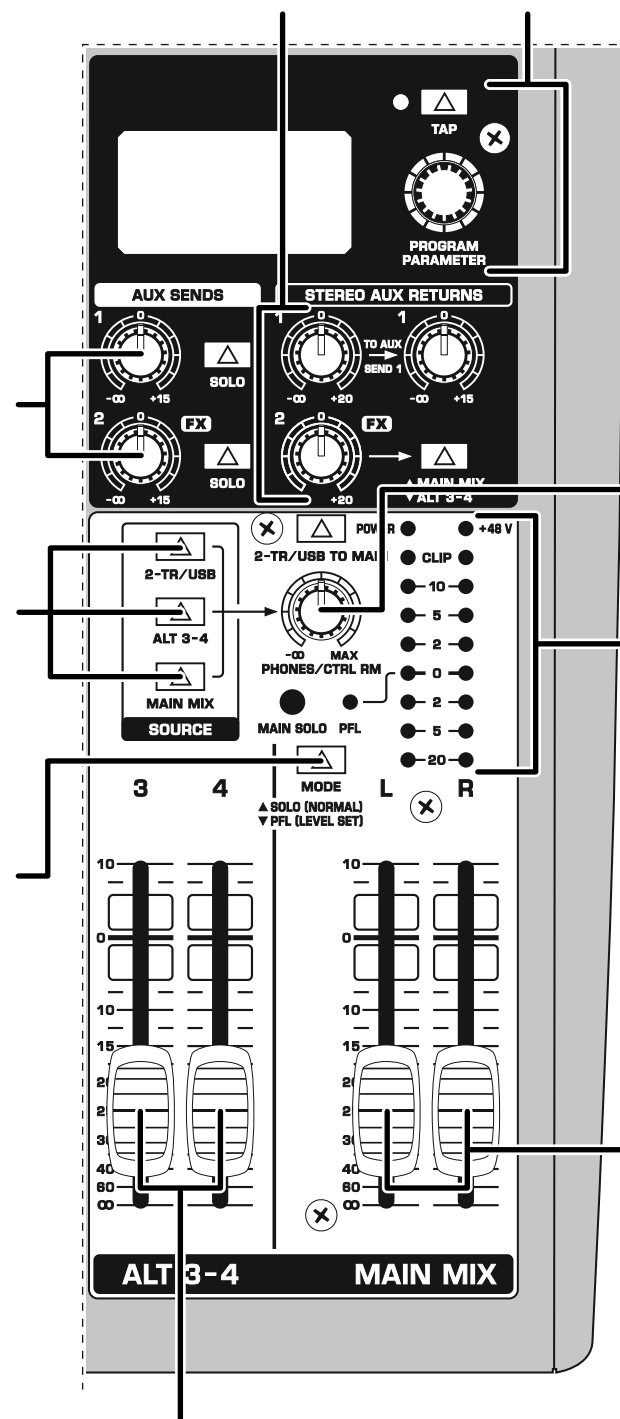
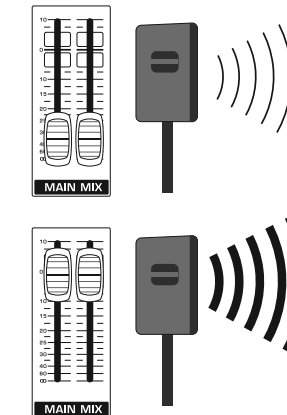
にかけます。詳細については、「Multi-FX プロセッサ」を参照してください。

PHONES/CTRL RM ノブ - ヘッドホンやモニタースピーカーのボリュームを調節します。



VU METER - MAIN OUTPUT の信号レベルを表示します。レベルを設定時 SOLO (標準) と PFL (プリフェーダーリスン) の間で切り替えるには、MODE ボタンを押します。

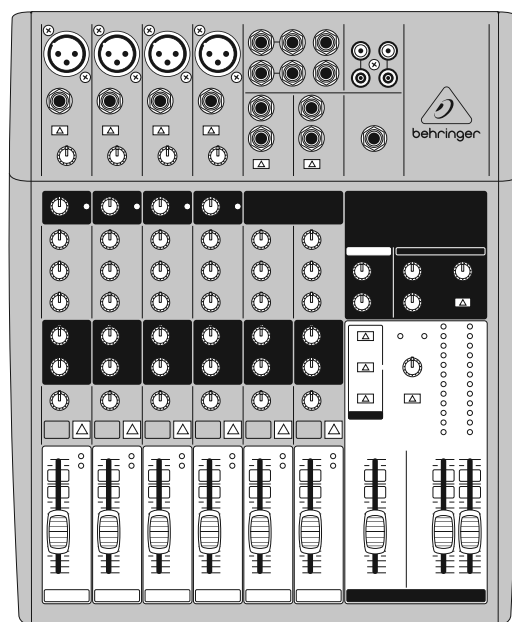
メインミックスフェーダー - ミキサーの出力全体を調節します。



ALT 3-4 フェーダー - ALT 3-4 ジャックの出力を調節します。

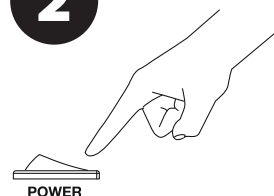
XENYX X1204USB/1204USB はじめに

ステップ 3: はじめに



1 すべての機器の電源が切れていることを確認してください。適切な電源ケーブル、オーディオケーブル、および USB ケーブルをすべてミキサーに接続します。

2 ミキサーの電源を入れます。

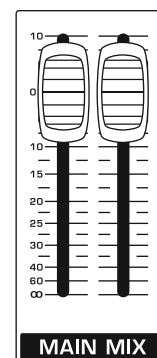


3 すべてのコントロールを上図のとおりに設定します (EQ と PAN/BAL はセンターポジション、その他は完全に下げた状態またはオフ)。

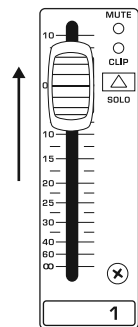
4 各チャンネルの GAIN を設定します。詳細については「ゲインの設定」を参照してください。

5 MAIN MIX フェーダーと PHONES/CTRL RM ノブを完全に下げて、パワーアンプまたはパワードスピーカーの電源を入れます。

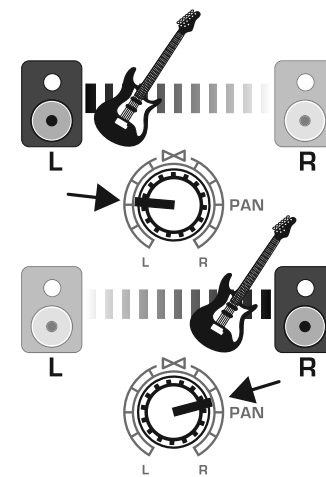
6 MAIN MIX フェーダーまたは PHONES/CTRL RM ノブを徐々に上げて、0 または目的のレベルにします。



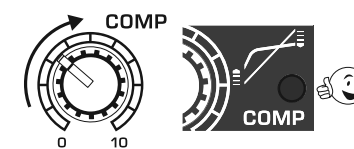
7 各 CHANNEL FADER を上げて、複数のマイクと楽器の相対的なレベルを調節します。



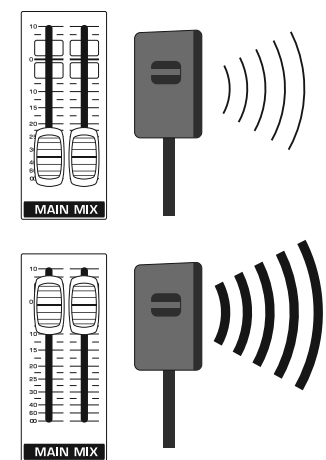
8 チャンネルの PAN または BAL ノブを回して、必要に応じてステレオフィールドのチャンネルの左右のポジションを調節します。



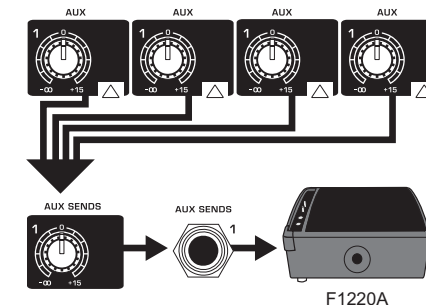
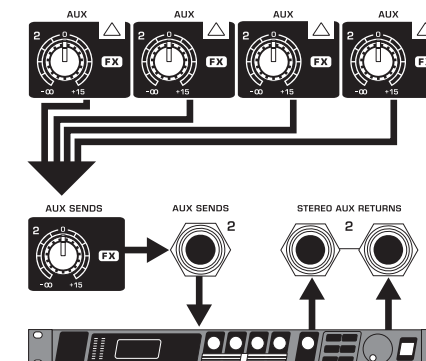
9 コンプレッサーをかけるには、LED が点灯するまで COMP ノブを調節します。これにより、チャンネルのダイナミクスを減らし音圧感を増やすことができます。



10 ライブのアプリケーションでは、MAIN MIX フェーダーを上げて、ミキサーからパワーアンプまたはパワードスピーカーへの出力全体を調節します。VU METER の赤い CLIP LED が点灯した場合は、MAIN MIX フェーダーを下げます。



11 チャンネル AUX ノブとマスター AUX SEND ノブを使用して、チャンネルの信号を AUX SEND ジャックに接続されているエフェクトプロセッサまたはモニタースピーカーに送ります。エフェクト用に使用する場合は、この信号を AUX RETURN ジャックに戻す必要があります。



XENYX X1204USB/1204USB ゲインの設定

X1204USB のチャンネルのゲインの設定:

- 1 チャンネル 1 の SOLO ボタンを押します。VU METER のとりにある MODE ボタンを押して、PFL (プリフェーダーリッスン) モードでメーターが動作するようにします。
- 2 チャンネル 1 に接続されたマイクや楽器を使って、標準の音量で発声または演奏します。
- 3 発声または演奏しながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを回します。VU METER に信号レベルが表示されます。最大音のピークが VU METER の 0 になるように GAIN コントロールを設定します。チャンネル 1 の SOLO ボタンを再度押します。
- 4 使用するその他のチャンネルで 1~3 の手順を繰り返します。チャンネル 5/6 および 7/8 の場合は、+4/-10 ボタンが飛び出た状態で開始します。信号が低すぎて VU メーターに表示されない場合は、ボタンを押してゲインをブーストします。

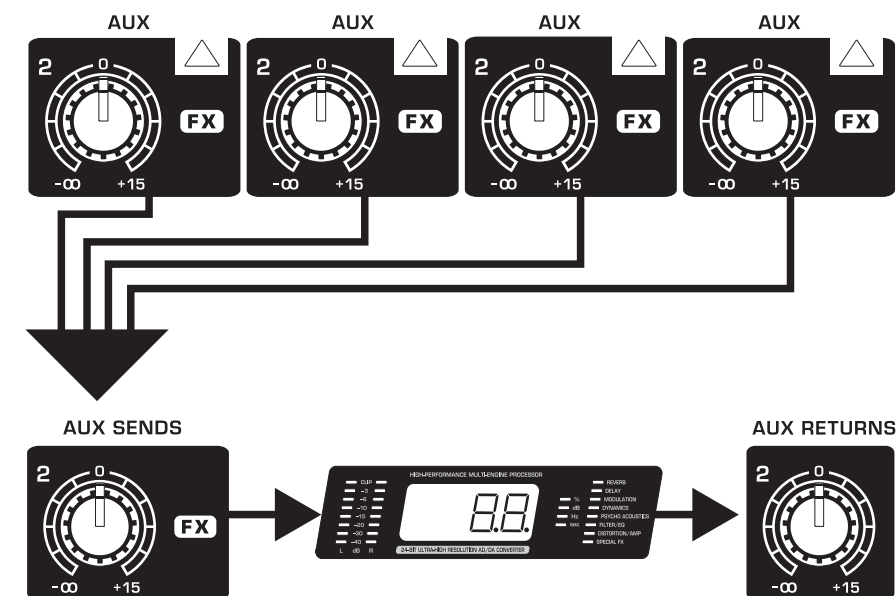
1204USB のチャンネルのゲインの設定:

- 1 チャンネル 1 のフェーダーを 0 に上げます。チャンネル 1 に接続されたマイクや楽器を使って、標準の音量で発声または演奏します。
 - 2 発声または演奏しながら、チャンネル 1 の CLIP LED が、連続ではなく断続的に点滅するようになるまでチャンネル 1 の GAIN コントロールを回します。
 - 3 チャンネル 2~4 に接続されている機器で手順 1~2 を繰り返します。
- チャンネル 5/6 および 7/8 に接続されている機器の場合は、+4/-10 ボタンが押し込まれた状態で開始します。チャンネルの CLIP LED が点灯したら、+4/-10 ボタンを再度押して、入力信号を下げます。

X1204USB Multi-FX プロセッサ

X1204USB には、エフェクトプロセッサが内蔵されています。1 つまたは複数のチャンネルにエフェクトをかけるには、次の手順に従います。

- 1 エフェクトをかける各チャンネルの AUX 2 ノブをセンターポジションにします。
- 2 AUX SEND 2 ノブと AUX RETURN 2 ノブをセンターポジションにして開始します。これらは後で調節することができます。
- 3 PROGRAM ノブを回して、エフェクトを切り替えます。ディスプレイにプリセット番号が点滅表示されます。PROGRAM ノブを押して、エフェクトを選択します。
- 4 エフェクトの最初のパラメータを調節します。
プリセットを選択したら (手順 3)、PROGRAM ノブを押して編集モードに入ります。ディスプレイの右側の LED が点滅し始めます。
PROGRAM ノブを回してパラメータを調節します。5 秒間にわたって操作が行われないと、編集モードが終了して LED が消灯します。
- 5 エフェクトの 2 番目のパラメータを調節します。
エフェクトの 2 番目のパラメータがオン / オフまたは切り替え式の値の場合は、TAP ボタンを押して設定を選択します。ディスプレイの 2 つの LED が点滅を開始します。
エフェクトの 2 番目のパラメータがリズムベースのパラメータの場合は、任意のテンポで TAP ボタンを押します。TAP LED が現在のテンポで点滅します。
5 秒間にわたって操作が行われないと、編集モードが終了して LED が消灯します。
- 6 各チャンネルの AUX 2 ノブを再調節して、適切な量のエフェクトがかかったことを確認します。



Multi-FX プロセッサプリセットチャート

No.	エフェクト	プログラム	最小値	最大値	デフォルト	TAP	最小値	最大値	デフォルト	TAP LED
リバーブ										
01	ホール	リバーブタイム	約 1 秒	約 8 秒	03	ブライ ト ネ ス	oF	on	on	off / 点灯
02	ルーム	リバーブタイム	約 0.5 秒	約 4 秒	04	ブライ ト ネ ス	oF	on	oF	off / 点灯
03	プレート	リバーブタイム	約 0.5 秒	約 5 秒	03	ブライ ト ネ ス	oF	on	on	off / 点灯
04	ゲート	リバーブタイム	約 0.1 秒	約 1 秒	02	ブライ ト ネ ス	oF	on	oF	off / 点灯
05	リバース	リバーブタイム	約 0.1 秒	約 1 秒	05	ブライ ト ネ ス	oF	on	oF	off / 点灯
アンビエンス / ティレイ										
06	アーリー リフレク ション	ルームサ イズ	01 (スモール)	10 (エクストラ ラージ)	05	ブライ ト ネ ス	oF	on	oF	off / 点灯
07	アンビエ ンス	エリアサ イズ	01 (スモール)	10 (エクストラ ラージ)	05	ブライ ト ネ ス	oF	on	on	off / 点灯
08	ティレイ	リピート 回数	01 (最小フィー ドバック)	20 (最大フィー ドバック)	04	タイムイン ターバル (BPM)	07 (72 BPM)	60 (600 BPM)	12 (120 BPM)	テンポで 点滅
09	エコー	リピート 回数	01 (最小フィー ドバック)	40 (最大フィー ドバック)	20	タイムイン ターバル (BPM)	07 (72 BPM)	60 (600 BPM)	10 (100 BPM)	テンポで 点滅
モジュレーション										
10	コーラス	強度 (深さ)	01 (1%)	99 (99%)	30	テンポ (LFO-スピ ード)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	06 (60 BPM)	モジュレ ーション スピード で点滅
11	フランジ ャー	強度 (深さ)	01 (1%)	99 (99%)	40	テンポ (LFO-スピ ード)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	09 (90 BPM)	モジュレ ーション スピード で点滅
12	フェイザー	強度 (深さ)	01 (1%)	99 (99%)	60	テンポ (LFO-スピ ード)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	03 (30 BPM)	モジュレ ーション スピード で点滅
デチューン / ピッチ										
13	デチューン	デチュー ン幅	01 (1 セント)	99 (99 セント)	25	2nd ヴォイ ス ティレイ	05 (シヨート, 5 ms)	50 (ロング, 50 ms)	05 (5 ms)	off / 点灯
14	ピッチシ フト	半音ステ ップ	-12 (1 オク ターブ下)	12 (1 オク ターブ上)	03 (短3度)	デチューン	oF (0 セント)	on (+25 セント)	oF (0 セント)	off / 点灯
コンビネーション FX										
15	ディレイ+リ バーブ	Ratio	-9 (90% DLY, 10% REV)	9 (10% DLY, 90% REV)	0 (50%/ 50%)	ディレイタ イム (BPM)	11 (116 BPM)	60 (600 BPM)	12 (120 BPM)	テンポで 点滅
16	コーラス+ リバーブ	Ratio	-9 (90% CH, 10% REV)	9 (10% CH, 90% REV)	0 (50% / 50%)	リバーブタ イム	12 (シヨート, 1.2 s)	24 (ロング, 2.4 s)	12 (シヨート, 1.2 s)	off / 点灯

技術仕様

	X1204USB	1204USB
Mono Inputs		
Microphone Inputs (XENYX Mic Preamp)		
Type	XLR connector, electronically balanced, discrete input circuit	
Mic E.I.N.1 (20 Hz - 20 kHz)		
@ 0 Ω source resistance	-134 dB 135.7 dB A-weighted	
@ 50 Ω source resistance	-131 dB 133.3 dB A-weighted	
@ 150 Ω source resistance	-129 dB 130.5 dB A-weighted	
Frequency response (-1 dB)	<10 Hz - 150 kHz (-1 dB)	
Frequency response (-3 dB)	<10 Hz - 200 kHz (-3 dB)	
Gain range	+10 dB to +60 dB	
Max. input level	+12 dBu @ +10 dB GAIN	
Impedance	2.6 k Ohms balanced	
Signal-to-noise ratio	110 dB A-weighted (0 dBu In @ +22 dB GAIN)	
Distortion (THD + N)	0.005% / 0.004% A-weighted	
Line Input		
Type	¼" TRS jack, electronically balanced	
Impedance	20 k Ohms balanced, 10 k Ohms unbalanced	
Gain range	-10 dB to +40 dB	
Max. input level	30 dBu	
Frequency Response (Mic In - Main Out)		
<10 Hz - 90 kHz	+0 dB / -1 dB	
<10 Hz - 160 kHz	+0 dB / -3 dB	
Stereo Inputs		
Type	2 x ¼" TRS jack, balanced	
Impedance	20 k Ohms balanced, 10 k Ohms unbalanced	
Gain range	-20 dB to +20 dB	
Max. input level	+22 dBu	
CD/Tape In		
Type	RCA connector	
Impedance	10 k Ohms	
Max. input level	+22 dBu	
Equalizer		
LOW	80 Hz / ±15 dB	
MID	2.5 kHz / ±15 dB	
HIGH	12 kHz / ±15 dB	
AUX Sends		
Type	¼" mono jack, unbalanced	
Impedance	120 Ohms	
Max. output level	+22 dBu	

	X1204USB	1204USB
AUX Returns		
Type	¼" TRS connector, balanced	
Impedance	20 k Ohms balanced, 10 k Ohms unbalanced	
Max. input level	+22 dBu	
Main Outputs		
Type	XLR, electronically balanced	
Impedance	240 Ohms balanced, 120 Ohms unbalanced	
Max. output level	+28 dBu	
Control Room Output		
Type	¼" TS connector, unbalanced	
Impedance	120 Ohms	
Max. output level	+22 dBu	
Phones Output		
Type	¼" TRS jack, unbalanced	
Max. output level	+19 dBu / 150 Ohms (+25 dBm)	
CD/Tape Out		
Type	RCA connector	
Impedance	1 k Ohms	
Max. output level	+22 dBu	
DSP (X1204USB Only)		
Converter	24-bit Delta-Sigma 64/128-times oversampling	—
Sampling Rate	40 kHz	—
Main Mix System Data (Noise)		
Main mix @ -∞, channel fader @ -∞	-105 dB / -108 dB A weighted	
Main mix @ 0 dB, channel fader @ -∞	-95 dB / -97 dB A weighted	
Main mix @ 0 dB, channel fader @ 0 dB	-82.5 dB / -85 dB A weighted	
Power Supply		
Mains voltage	100 - 240 V~, 50/60 Hz	
Power consumption	40 W	
Fuse (100 - 230 V~, 50/60 Hz)	T 1.6 A H 250 V	
Mains connector	Standard IEC receptacle	
USB		
Connector	Type B	
Converter	16-bit	
Sample Rate	48 kHz	
Physical/Weight		
Dimensions (H x W x D)	3.8 x 10.6 x 12.9" / 97 x 270 x 328 mm	
Weight	8.4 lbs / 3.8 kgs	

その他の重要な情報

JP

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group デイラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Dedicate Your Life to MUSIC